

3/2<sub>|土|</sub>

〈囃子体験〉

能 <sup>くるまどう</sup> 車 僧 シテ 木谷哲也

狂言 <sup>にくじゅうはち</sup> 二九十八 シテ 能村祐丞



1/12<sub>|土|</sub>

〈囃子体験〉

能 <sup>ちくぶしま</sup> 竹生島 シテ 佐野玄宜

狂言 <sup>なとりがわ</sup> 名取川 シテ 能村祐丞



世界無形遺産 能楽

2019

# 冬の観能の夕べ

14:30開演 (14:00開場)

2/23<sub>|土|</sub>

〈謡・仕舞体験〉

能 <sup>まくらじどう</sup> 枕慈童 シテ 葛野りさ

狂言 <sup>なりあがり</sup> 成上り シテ 山田譲二



1/27<sub>|日|</sub>

〈謡・仕舞体験〉

能 <sup>いくたあつもり</sup> 生田敦盛 シテ 佐野弘宜

狂言 <sup>うたあらそい</sup> 歌 争 シテ 炭 哲男



2/2<sub>|土|</sub>

〈狂言体験〉

能 <sup>とうぼく</sup> 東北 シテ 藪 克徳

狂言 <sup>ひのさけ</sup> 樋の酒 シテ 中尾史生



## 能楽体験

「観能の夕べ」をよりお楽しみいただくため、開演前に演目に関する体験を実施します。演目により体験内容も異なりますので、詳しくは能楽堂までお問い合わせください。

- 時間:各回13:00~(40分程度) ※12:30~受付開始
- 場所:石川県立能楽堂
- 定員:20名程度/回(要事前申込・先着順)
- 料金:無料(当日の鑑賞者に限ります)
- お申し込み・お問い合わせ:県立能楽堂 TEL.076-264-2598

会場・お問い合わせ

石川県立能楽堂 TEL&FAX 076-264-2598 〒920-0935 金沢市石引4-18-3

各公演

前売 1,000円  
当日 1,200円

※高校生以下無料

チケットの  
お求め

石川県立能楽堂、石川県立音楽堂チケットボックス(076-232-8632)、金沢能楽美術館(076-220-2790)、香林坊大和プレイガイド(076-220-1332)、e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)

主催/いしかわの伝統文化活性化実行委員会

※満席の場合、ご入場いただけない場合がございます。※駐車場はありませんので、公共交通機関又は石引駐車場をご利用ください。

## 金沢能楽美術館 関連行事

— 冬の観能の夕べ プレ講座 全2回 —

金沢能楽界の人気能楽師が、見所を分かりやすく紹介します。

参加無料  
(要観覧料・要申込)

(お申し込み) 金沢能楽美術館 金沢市広坂1丁目2番25号 TEL.076-220-2790 10:00~18:00(入館17:30まで)月曜休館(祝日の場合は翌平日休館)

- ①1/12(土) 10:30~11:30  
1/12・1/27・2/2の演目解説 講師:佐野弘宜
  - ②2/16(土) 14:00~15:00  
2/23・3/2の演目解説 講師:松田若子
- ※上記の内容は都合により変更になる場合がございます。



H30 文化庁文化芸術振興費補助金 (文化遺産総合活用推進事業)

TOKYO 2020  
文化  
オリンピック



# 冬の観能の夕べ

K a s a H o s h o N o h T h e a t e r

1/12<sub>|土|</sub>

解説/西村 聡  
(金沢大学人間社会研究域教授)

◆仕舞 <sup>のもり</sup> 野 守 松田若子

◆能 <sup>ちくふしま</sup> 竹生島 シテ 佐野玄宜

竹生島参詣の朝臣は、漁翁と女人が乗った舟に同乗する。二人は竹生島の縁起を語り、社殿と波間に消える。やがて弁財天と龍神が現れ、宝物を捧げ天下泰平を祝福する。



1/27<sub>|日|</sub>

解説/杉山 欣也  
(金沢大学人間社会研究域教授)

◆仕舞 <sup>ささのだん</sup> 笹之段 島村明宏

◆能 <sup>いくたあつり</sup> 生田敦盛 シテ 佐野弘宜

法然上人に育てられた少年が霊夢のままに生田に赴いた夜陰、父である平敦盛の亡霊が現れる。合戦の様子を語り、修羅道の苦しみを表すと甲冑を頼み消える。



2/2<sub>|土|</sub>

解説/佐々木 香織  
(石川工業高等専門学校准教授)

◆仕舞 <sup>やしま</sup> 八 島 高橋憲正

◆能 <sup>とうぼく</sup> 東 北 シテ 藪 克徳

都に上る途上、東北院の梅を眺める僧の前に女が現れ、梅の由緒を語り消える。やがて女の本性・和泉式部の霊が現れ、懐旧の舞を舞ううちに僧の夢は覚め、式部は消えていく。



2/23<sub>|土|</sub>

解説/山内 麻衣子  
(金沢能楽美術館学芸員)

◆仕舞 <sup>みわ</sup> 三輪 キリ 渡邊茂人

◆能 <sup>まくらじどう</sup> 枕慈童 シテ 葛野りさ

魏の国、霊水が湧く山に赴いた勅使の前に慈童という仙人が現れる。慈童は七百年前、この山に流された頼末と不老不死の秘密を語り、帝に長寿を捧げ、菊水の功德を讃えて舞う。



3/2<sub>|土|</sub>

解説/村戸 弥生  
(金沢美術工芸大学非常勤講師)

◆仕舞 <sup>ふじだいこ</sup> 富士太鼓 福岡聡子

◆能 <sup>くるまどう</sup> 車 僧 シテ 木谷哲也

冬の嵯峨野で高僧・車僧の前に山伏姿の天狗・太郎坊が現れ、禅問答を挑むが鮮やかに受け流される。次に天狗の姿で現れた太郎坊は法力比べを挑むが、僧の法力の前に退散する。



「観能の夕べ」をよりお楽しみいただくため、開演前に演目に関する体験を実施します。

- ◆内容
- ・能楽師による能楽の解説
  - ・公演する演目の謡・仕舞、囃子、狂言の体験

※講師の先生により、体験の内容が変更します。 ※白足袋をご持参ください。



開催日	内 容	講 師
1月12日(土)	囃子体験	飯嶋 六之佐、妻谷 暁夫
1月27日(日)	謡・仕舞体験	佐野 玄宜、藪 克徳
2月2日(土)	狂言体験	炭 光太郎、中尾 史生
2月23日(土)	謡・仕舞体験	高橋 憲正、佐野 弘宜
3月2日(土)	囃子体験	江野 泉、住駒 俊介

- 時間:各回13:00~(40分程度) 12:30~受付開始
- 定員:20名程度/回(要事前申込・先着順)
- 料金:無料(当日の鑑賞者に限り)

お申し込み・お問い合わせ 県立能楽堂 TEL.076-264-2598

## 会場のご案内

金沢駅兼六園口(東口)6番のりば乗車約16分、県立美術館・成巽閣下車バス停より徒歩1分

駐車場は  
ありません

駐車場はありませんので、公共交通機関又は石引駐車場(徒歩約5分)をご利用ください。石引駐車場の駐車券を会場の受付でご提示いただくと、サービス券をお渡しします。ご不便をおかけしますがご理解の程お願い申し上げます。

